

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中野支部
機関紙 「みらい」
NO. 4249
22年5月17日(火)
Tel・Fax 095-828-1953

明日5/18は史上初、人類が 万国平和条約を結んだ日！

おはようございます。

明日、五月十八日は世界史上初の万国平和条約が結ばれた記念すべき日である。

十九世紀最後の1899年(明治三十二年)のこの日、オランダのハーグに世界の二十六ヶ国が集まり、特殊兵器使用禁止、国際紛争の平和処理、国際司法裁判所の設置などが決められた。これが現在の国連憲章へとつながるハーグ条約である。

戦争より平和を世界が目指した初めての年でありながら、しかしその翌年の二〇世紀は、帝国主義戦争の時代へと扉を開ける。

世界ではなぜ戦争が絶えないのか。平和な時代は本当にいつ来るのか。

ある「戦争論」では、「人類史は戦争こそが常態で、平和こそ、まれな一時である」という歴史家もいる。悲しい過去の歴史観だが、未来にこれを変えるのも人類でもあり、現世紀を生きる人の役割でもある。



オランダのハーグ万国平和条約締結をめぐる当時の国際情勢だが、歴史書では「帝国主義戦争の始まり、一九一四年の第一次世界大戦前の四〇年間、欧州はむしろ平和だった・・・。こんなに長いあいだに平和が保たれたことは、フランス革命以来、いや絶対

主義時代以来、数世紀にわたってなかった現象である」と書く。「世界の歴史」中央公論社。

その平和な時代の象徴が、一八九九年の第一回万国平和会議であった。ロシア皇帝の呼びかけで、世界の二十六ヶ国が参加し、オランダのハーグで開催されたこの会議は、まさに世界的な出来事であった。日本もこれに参加したが、

日本の民主主義の台頭、大正デモクラシーの時代とも重なる。

だが、この国際条約は二十世紀を平和な時代とすることはできず、逆に世界は世界大戦の時代へと向かう。万国平和会議が、戦争への道になるとは、参加国も予想だにできなかったことだろう。

戦争と平和の格言である。「平和」とは、二つの戦争の時期のあいだに介在するだましあいの時期をさしている。一方、「戦争」とは・・・平和の土壌は、戦争の種子が厚く一面に蒔かれていて、その種子が芽を出し成長していくのに、この上なく、適していることを意味し・・・と書いている。(ピアス、「悪魔の辞



典)から。二十世紀は帝国主義と戦争の時代だったが、次の二十一世紀こそ平和な世紀へと期待をしたが、現実には、ロシアのウクライナ侵略で、核戦争の危機を含め、第三次世界大戦すら危惧されている。

平和のために、私たちはなにができるか。反戦をたたかいつつ、改めて考えたい。

*** **

5月27日は郵政ユニオン長崎の結成記念日だ

今日の二七日(金)は郵政ユニオン(旧、郵政長崎労組)の三二回目の結成記念日だ。当時の私たちの所属労組は、いまはない全通労組(旧、総評)だった。

独立労組結成のきっかけは、当時の労働界再編の波の中、全通が連合加盟を決めたからだった。

て、私たちは全国労働組合連絡協議会(全労協)へと舵を切った。

以来、三三年、ついに連合は会社(資本家)のみならず、自民党にすり寄り、国と一体化する大政翼賛会的に変質し、働く人の利益団体としての労組の原点を忘れていく。

では、労働界再編後、どう時代は変わったのか。一つは、おろから新自由主義経済の三〇年間、会社と富裕層は数十倍の利益を上げたが、労働者の実質賃金は上がらず、貧困にある。

二つは、非正規雇用の急激な増加に、差別的な正社員優



これを「安心・安定の職場の確保」として評価し、会社と協調する労組の現実が、連合の多数派労組だ。

私たちは、確かに少数派だが、こうした協調主義に反対し、働く人の生きる権利と、非正規雇用労働者の権利回復をたたかい続ける。三二回目の結成記念日はそうしたことを受けて宣言し、労組復権の旗印とする日だ。

先(自己利益のみ追求)の思想からたたかわず、多くの企業と職場で新規雇用の過半数が非正規となってしまう。非正規雇用の労働者の権利と労働条件、賃金は半分に切り下げられたのだ。

三つに、その結果、日本は貧困と格差社会となってしまった。

四つに、それもこれも、こうした政治、経済社会(富裕層だけより豊かになる体制)に協力させるために、国と会社(資本家)は労資安定体構想を掲げ、連合もストなしの協調主義でこれに呼応した。そして現在、職場は誰もが納得できないものと変わった。

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者社員の正社員化を。

めげず、均等待遇を、なげき差別!

ユニオンは労基法裁判に勝利するぞ!